

おかやまコープReport

OKAYAMA COOP REPORT 2021



つ
な
が
り
育
む

笑
顔
広
が
る

豊
か
な
く
ら
し



生活協同組合おかやまコープ。

(2021年7月発行)

生協は「くらし」を支える課題に

生協(生活協同組合)は、よりよい暮らしを願う消費者一人ひとりが、組合員となって参加し、利用し、運営する
宅配や店舗での商品供給事業をはじめ、共済、福祉事業など各種の事業で組合員の暮らしを支えています。

おかやまコープの理念

思いやりのこころでつなぐ人間らしいゆとりのあるくらしの創造
参加・自主・自立で学び成長する多数者組織の実現
協同と連帯がはぐくむ組織と地域社会の発展

おかやまコープのビジョン

つながり育む 笑顔広がる 豊かなくらし

生協へ高まる期待

生協行政の基本的考え方について

組合は、互助の組織として、(中略)組合員のくらしを支える事業を行っているが、相互扶助の理念に基づき、地域の見守り活動や子育て支援など、組合のインフラを生かした各種助け合い活動にも積極的に取り組み、地域のコミュニティづくりに寄与しているところである。

また、社会的、公共的役割として、組合の組織力を生かした被災者の支援や社会福祉活動への助成活動といった取り組みを行っているところである。

出所:厚生労働省 社会・援護局関係主管課長会議資料2019年1月18日より抜粋

事業及び組合員活動における地域共生社会の実現に向けた取り組みについて

長年にわたり、生活者の目線で暮らしを支える事業と助け合い活動を一体的に行ってきた組合は、事業や活動を通して地域に助け合いの輪を構築しており、今後、自治体や関係団体等とさらに連携を図り、地域社会の困りごとに対応できるよう、事業や組合員活動を積極的に実施することが期待される。

取り組み、豊かな未来を実現します。

協同の力で成り立つ組織です。

また、商品、食育、食の安全、環境、ふくし、子育て、平和、防災など、組合員活動にも幅広く取り組んでいます。



おかやまコープは、ビジョンの取り組みを通して、
SDGs(持続可能な開発目標)の達成に貢献します。

「おかやまコープのビジョン」と国連で採択された「SDGs」は重なりあうものがたくさんあります。「日本の生協の2030ビジョン」に沿って策定した「おかやまコープ第14次中期計画」に基づいて、おかやまコープのビジョンで掲げた22のテーマのありたい姿を追求していくとともに、SDGsやエシカル消費への理解や共感を社会に広げます。

●日本の生協の2030ビジョン



● 持続可能な開発目標SDGs



生涯にわたる心ゆたかな暮らし

食を中心に一人ひとりの暮らしに役立ちを高め、
誰もが生涯を通じて利用できる事業をつくりあげます。



宅配(班配)

商品を毎週決まった場所にお届けすることで、買い物の不便な地域への買い物支援につながっています。個配・班配や夕食宅配「たべてん便」では、地域の見守りの役割も果たしています。コープステーションは「生活スタイルに合わせて利用できる」と好評です。



個別訪問のようす

助け合いの気持ちを「かたち」にしたCO・OP共済が多くの組合員に支持され、保有件数は17万6千件となりました。



店舗

「おいしいお店」をコンセプトに、ふだんの暮らしに欠かせない商品、安全・安心のコープ商品や産直商品、新鮮なお買い得な商品を品揃えしています。太陽光発電設備、リサイクル活動やマイバッグ運動にも取り組むなど、環境にもやさしいお店です。



デイサービス

岡山市・倉敷市で居宅介護支援と訪問介護、デイサービス事業を展開し、利用者の立場に立ったサービスを提供しています。

宅配

店舗

暮らし

共済

福祉

行政などと連携した買い物支援を行っています。

●道の駅への商品提供

新庄村「道の駅」に生鮮品など暮らしに不可欠な商品を揃え、買い物を支援しています。



道の駅「がいせん桜 新庄宿」(2018年4月)

●高齢者向け配食サービスの実施

美作市大原・東粟倉地域では、美作市社協と連携し、高齢者のご自宅に夕食宅配弁当「たべてん便」をお届けをしています。



社協の配達担当者がお弁当をお届け

安心して暮らし続けられる地域社会

生活インフラのひとつとして、地域になくてはならない存在となり、
地域ネットワークの一翼を担います。



地域の再生につながる地域社会づくりへの参加

●飼料用米

県産産直商品に水田の有効活用、食料自給率向上につながる「飼料用米」を約4,691トン使用しています。

エサに含まれる飼料用米の割合

◎コープおかやま豚	50%
◎コープおかやま牛	10%
◎コープおかやま若鶏	20%
◎コープ産直こめたまご	20%

●里山保全への取り組み

農業体験を通じて、生産者の想いを知り、食べ物を大切にする気持ちを育てる活動をすすめています。



イキイキ田んぼ交流会(稲刈り体験)

●アマモ場再生の取り組み

日生町・邑久町漁協、笠岡地区漁業連絡協議会、県、里海づくり研究会等と協定を結び、里海づくりを応援しています。



アマモ播種ポット作成教室(日生中学校)

●里海・里山をつなぐ取り組み

里海のカキ殻で作った土づくり資材を活用して栽培された「里海米」の普及などを通じて里海と里山をつなぐ取り組みをすすめています。



里海米

●産直・地産地消を推進しています。

産直事業や地産地消を生産者との協力のもと推進して、食料需給率の向上や地域経済の活性化、環境保全につながる取り組みを応援しています。

また、岡山県産農水畜産物とそれを主原料とした「おかやま育ち商品」の開発・普及を行っています。これらの商品は、ふだんの暮らしに欠かせない、健康・美味しさ、品質、簡単便利、適正価格、環境などの魅力にあふれたコープならではの「Cコレ商品」としておすすめしています。



Cコレ商品群

安心して暮らし続けられる地域社会

生活インフラのひとつとして、地域になくてはならない存在となり、
地域ネットワークの一翼を担います。



活動を通してすすめる地域社会づくりへの参加

● 暮らしの困りごとを支え合う

生活支援サービスへの相談件数は約264件／月、は〜と♡ふる
ネットは、新見市・早島町で総合事業を受託しています。



は〜と♡ふるネットの家事援助(話し相手)

● 子育てを応援する活動

「子育てくらぶ にこにこ」は会員1万2千人を超えました。コロナ
禍でも、少人数で工夫して可能な活動をすすめています。



親子企画「楽しいクリスマスグッズをつくらう」

行政や諸団体とのネットワークによる地域社会づくりへの参加

● 食品ロスの低減や生活困窮支援

農産加工センターや店舗の規格外品をフードバンク岡山に提供したり、
フードドライブを実施したりして生活困窮者支援にもつながっています。



「ふくしネットそうじゃ」とのフードドライブ実施

● 健康な食生活を応援する活動

幼稚園や小学校などに出向いて「たべる・たいせつ出前授業」を
実施し、子どもへの食育の取り組みを地域に発信しています。



たべる・たいせつ出前授業(鴨方東幼稚園)

● 「支える人を支えよう！」緊急支援募金

コロナ禍で困っている人のお役にたちたいと募金を呼びかけ、ひとり
親世帯などを支援する3団体に寄せられた募金を贈呈しました。



緊急支援募金贈呈式(岡山県社協、フードバンク岡山、岡山県共同募金会)

● 買い物サロンなどで高齢者を応援

津山市、特別養護老人ホーム「高寿園」との3者で連携し、コープ
林田で送迎付き買い物サロン「ここ楽」を行っています。



買い物サロン「ここ楽」(コープ林田)

誰一人取り残さない、持続可能な世界・日本



世界の人々とともに、持続可能で、お互いを認め合う
共生社会を実現していきます。

● 消費者被害など暮らしを見直す活動

適格消費者団体「消費者ネットおかやま」に参画し、消費者被害防止や
社会保障など暮らしに密接したテーマの学習や情報提供を行っています。



岡山県委託事業「見守り力アップ講座」開催

● 核兵器廃絶・平和を願う活動

核兵器廃絶に向け、被爆者の会や平和を願う市民とともに、署名
や学習会など活動の輪を広げています。



オンライン子ども平和会議(2020ピースアクション)

● 温室効果ガス削減の取り組み

2030年に向けた「おかやまコープの環境政策」に沿って対策をすすめ、
2021年度に全事業が再生可能エネルギー中心の電気に変更したこと
で、温室効果ガスは2013年度比で約6割削減することができました。



真庭バイオマス電気との電気需給締結式

● 国際協力支援

組員から寄せられた「AMDA募金371万2,210円」、「ユニセフ
募金521万59円」は、国内外での支援活動に役立てられています。



AMDAナパール視察オンライン報告会

● 災害時物資協定にもとづく支援

西日本豪雨の際には災害協定にもとづき、応急支援物資お届け
や人的支援を行い、被災された方への支援活動を継続しています。



建設型仮設住宅への「あたたまるコープ商品」お届け

● 環境保全の取り組み

環境に優しいくらし方やプラスチックの問題など持続可能な社会
をめざした学習を行い、くらしの見直しを行う人を増やしています。



笠岡市豊かな海づくり事業の海ごみ回収への参加



～私と誰かの笑顔につながる～ エシカルなお買い物

未来へ続く世界の実現のために、おかやまコープでは
「地域・社会・環境・人々」の4つの視点ですすめます。



地域 地産・地消の推進

Community

国内・県内産商品を利用することで、地域農業の活性化・環境保全などに取り組んでいます。



「コープの産直」

「産直」の実現によって、岡山県内の畜産農家や酪農家を買支えることができ、安定供給につながります。

おかやま育ち

「おかやま育ち」

主要原材料に岡山県産の農水畜産物を使い、おかやまコープおよびコープCSネットが開発した商品と県内商品。開発、普及に取り組んでいます。



コープの産直、「おかやま育ち」の商品

コープ産直こめたまご生産者支援基金

コープ地域づくり協働基金から拠出し、コープ産直こめたまご生産者の家畜疫病の発生など不慮の被害に対して損害への補填や事業再開への支援を行います。

社会

Society

CO・OPコアノン スマイルスクールプロジェクト

利用1点に対し1円がユニセフ主催のアンゴラ共和国「子どもにやさしい学校づくり」プロジェクトへの支援になります。



アンゴラ共和国の子どもたち



CO・OP×レッドカップキャンペーン

利用1点に対し1円を積み立て、国連WFPを通してミャンマーの子どもたちに学校給食を届けるために使われます。



飢餓から救う。
未来を救う。

WFP
国連世界食糧計画



※2021年の対象商品は
コープヌードルなど全13商品

環境 もづく基金

Environment

対象商品1点の利用に対し宅配は2円、店舗は1円を積み立て、沖縄県恩納村のサンゴ礁再生事業に役立てます。



植え付けられたサンゴ



※対象商品は
恩納村産もずく全15品目

せとうち里海再生支援基金

コープ地域づくり協働基金から拠出し、瀬戸内の豊かな里海を育てる活動(アマモ場再生活動)を支えます。



県薬場環境調査事業への寄付金贈呈

人々

People

ピンクリボン運動

乳がんに対する啓発をすすめるピンクリボン運動に協賛して、キャンペーン期間中、コープの化粧品1点につき1円を寄付しています。



日本乳がんピンクリボン運動



※対象商品はコープ化粧品

障害者ノルディックスキー応援

「応援食クッキー」利用1点につき1円を積み立て、「障害者ノルディックスキー」の日本ジュニアチームの活動を応援しています。



障害者ノルディックスキー
日本ジュニアチーム 阿部 友里香 選手



※対象商品は
コープ応援食クッキー各種